


山 行 報 告 書

山行報告者：小川

山 域・山 名：群馬県・武尊山 (2,158m)	
入山日： 令和 4 年 7 月 2 日 (土) 日帰り 帰宅予定日：7 月 2 日	
プラン担当者 正： 副：	
参 加 者	L： 報： 記：
	小川 男 1 名、女 名、計 1 名
山頂より剣ヶ峰を望む 	
天候：晴れ	
7 月 2 日	5：00 高手新道登山口⇒5：56 高手山⇒8：30 西峰⇒9：25 剣ヶ峰山 ⇒11：05 武尊山⇒13：00 剣ヶ峰山⇒川場スキー場⇒15：17 登山口 ・距離 14, 5 km ・上り累積 1,392m ・行動時間：10 時間 17 分
荒天候時のエスケープルート：スキー場へ降りる	
装 備 と 食 糧	共同装備： 共同食： 車提供者：
	個人装備：(行動：地図、スマホ、バッテリー、時計、メガネ、ストック、帽子、日除け、虫よけ、サングラス、カメラ、シート)(風雨：カッパ、傘、ヤッケ)(緊急：ツエルト、ヘッドランプ、防寒着、マット、救急セット、ナイフ) 個人食：行動食 4 食、飲料水 3.5L、非常食ゼリー、
感想	<ul style="list-style-type: none"> ・高手新道は、アプローチが長く不人気のコースである。登山口の駐車場も私の車 1 台だ。 ・登山口から高手山までは、1 時間ぐらいの上りが続く。中間地点を過ぎたぐらいの所で、突然「ウ～」と言う唸り声が聞こえて来た。慌てて前方を確認すると、木の上からクマが下りて来てこちらをにらむ。人生最大のピンチだ！次に木の上からもう 1 頭のクマが下りて来た。親子連れのような。幸い子熊が下りると、笹藪の中に消えてくれた。どうやら、お食事の邪魔をしたようだ。「ごめんなさ～い」 ・西峰までは樹林帯の中を進む。その先は、夏の日差しが容赦なく降り注ぐ。今日は快晴、暑すぎる。剣ヶ峰を過ぎて武尊山までのアップダウンは、65 歳のおっさんにはきつ過ぎた。山頂からの 360° の眺望は、何度見ても最高だ。大好きな山の一つだ。 ・帰りのコースはピストンの予定だったが、剣ヶ峰まで戻った時点で予定より 1 時間 30 分遅れている。スキー場を下りて近道をすることにした。もう、登坂はない事にほっとする。駐車場に着くと、下山途中ですれ違った若者 2 人が、帰り支度をしていた。近道をした自分よりも早く着くなんて・・・自分の体力のなさががっかりだ。